

# 2021年度 事故・苦情 報告書

社会福祉法人あけぼの事業福祉会

定員	項目	件数	主 な 状 況
豊中あけぼのこども園	80	事故	6 ○裸足で玄関に降りて、右第一趾挫創 ○立ち上がる時に手について、右肘内障 ○他児のハサミがあたり、第二指切創 ○他児に頬をひっかかれて、左頬部擦過傷 ○他児の手が顔にあたり、顔面挫創 ○玩具を足に落として、右第五趾打撲傷
	苦情意見	3	○送迎時の対応（引き渡し方） ○子ども同士でのトラブルによる傷について ○受診時の保険証のやりとりの仕方
	検証		○引き渡す保護者へ関しての事前確認を徹底するように職員間で共有する。 ○子ども同士のトラブルは、総統との面談を通して園内の様子を共有する。 ○保険証の取り扱い方について職員間で再周知を行なう。
あけぼの風の森保育園	60	事故	6 ○転倒による裂傷 ○ドアで指を挟み負傷 ○噛みつきによる裂傷
	苦情意見	4	○園外保育に行く際の事前連絡について ○送迎時の保護者対応について ○薬の投薬忘れについて
	検証		○園外に行く日の前日に保護者の方に園外に行くことを周知するように徹底する。 ○コロナ期間中は短時間の保護者対応を心掛けながらも、送迎時の対応方法を職員間で共有し、日中の様子や生活面での伝達事項は丁寧に言う。 ○全員が見るホワイトボードに投薬がある園児は記載し投薬したかの確認を行い、確認の強化を行う。
あけぼのぶんぶん	45	事故	3 ○眼内の傷（他児が投げた絵本が白目に当たる） ○裂傷（こけて木のベンチで顔をうち頬を切る） ○裂傷（すべり台でこけて淵で顎をうち切る）
	苦情意見	1	○駐車場利用について
	検証		○保護者に十分周知が出来ていなかった為、再度周知と又、個別に声をかける。
あけぼのドロップス	60	事故	11 ○遊具から転倒して前歯ぐらつき、他児とのトラブルによる歯の負傷など ○他児にひっかかれて顔面裂傷 ○椅子を運び転倒してまぶた裂傷
	苦情意見	1	○保育者対応について
	検証		○保護者対応については、保護者の思いをくみ取りながらも園の方針や規定を丁寧に伝えるように心がける。 ○怪我に関しては、ヒヤリハットを活用して分析し全職員へ周知徹底してく。
あけぼのぼんぼこども園	150	事故	9 ○転倒し左肘骨折 ○階段で転倒し後頭部打撲 ○テーブルを落とし、右第1趾打撲 ○他児の頭部に衝突し前歯打つ ○テーブルに右目撃打ち裂傷 ○木製ベンチを落とし左第五趾骨折 ○転倒し前歯打つ(3件)
	苦情意見	1	○子ども同士のトラブルについて
	検証		○園内での様子や園の考え方を共有していく。また園全体で周知見守っていく。 ○ヒヤリハットの検証、設備の見直しを定期的に行っていく。